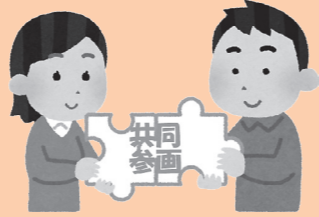


10月は愛知県が定める「男女共同参画月間」です。

男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を發揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには、政府や地方公共団体だけでなく、市民の皆さん一人ひとりの取り組みが必要です。

この機会に、私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、考えてみませんか。



あいち国際女性映画祭を開催しました！ Aichi International Women's Film Festival 2017



9月9日、男女共同参画事業の一環として、(公財)あいち男女共同参画財団との共催により、本市において10回目となる「あいち国際女性映画祭」を開催しました。

この映画祭は、国内外で活躍する女性監督作品を中心に上映しており、映像文化を通じて、女性の社会進出の支援、男女共同参画意識や国際交流に関する理解の促進を図っています。

今年は東日本大震災で被災した福島県南相馬市を舞台に制作されたドキュメンタリー映画『Life 生きてゆく』を上映し、上映後は笠井千晶監督をゲストに招き、トークイベントを行いました。トークイベントでは、笠井監督より「被災地へ行ったのは、映画の撮影をしたと思ったわけではなく、現地の人々の様子をしっかりと見て、知りたいと思った。」という撮影のきっかけや「もっといろいろな人に映画を観てもらえるように活動を続けたい。」とこの映画への思いを語っていただきました。

男女共同参画ポスターコンクールの作品を展示しています。

男女共同参画について考えてもらうことを目的に、市内の小中学生に男女共同参画をテーマとしたポスターの制作を行っていただきました。各校の代表作品を展示しておりますので、ぜひご覧ください。

▼とき 10月3日(火)～16日(月)

▼ところ 図書館棟 2階ロビー



昨年の展示



「特集！ 弥富の魅力を見直し！」第2回は、名古屋競馬場で活躍している弥富在住の宮下瞳さん取材しました。地方通算626勝という女性騎手最多勝記録を打ち立て、出産、子育てを理由に引退。その後昨年に、二児の母となってから5年ぶりに復帰した女性騎手です。子育てに奮闘しながら勝負の世界に真剣に挑んでいる様子を伺いました。

— 騎手になるうと思っただけでいい？
祖父が宮崎で海辺を走るお祭り競馬に出場するために、趣味で馬を飼っていました。幼いころから馬と接する機会が多く、よく乗っていました。餌やりなどの世話もしていたので、自然と騎手になりたいと思うようになりました。復帰のきっかけは？

— 子育て中のある日、息子が部屋に飾ってある現役時代の写真を見て「あれはママなの？ママが馬に乗っている姿を見たい！」と言ったことがきっかけです。復帰にあたって、出産後に60キロ近くあった体重を50キロまで戻すことに苦労しました。復帰前の半年ほどは馬の世話をする厩務員の仕事をやり、騎手として活動する上でとてもいい経験になりました。

— 騎手の仕事は何をしますか？
働く時間は夜の午前2時から始まり、朝8時くらいまで調教をします。馬場調教用のコースを走らせて、次のレースに向けたトレーニングを行います。この調教の時間に約20頭の馬を走らせるので、結構大変です。レースがあるときは午前8時30分ごろにバスに乗り込んでレースに向かいます。一日に平均4〜5レースに出場しています。

— 男性が多い業界の大変なところややりがいは？
レースでは馬主と調教師が騎乗する騎手を指名します。勝負の世界なので、レースで僅差で負けると「女だから攻めきれなくて負けてしまう。次は男の騎手にしてくれ。」と言われてしまうことが多いです。それでも、毎日調教している馬に乗ってレースで勝ったときはとても嬉しく、やりがいを感じます。

— 家事や子育ての両立で困ったことは？
レースが終わって帰ると、夕方6時ごろになります。帰ってから家事、育児の時間が始まりますが、翌日のことを考えると就寝時間が早くなるので、子どもと遊ぶ時間があまり取れないことが悩みです。

— 宮下さんのこれからの夢は？
今年通算700勝することが目標です。また、子育て中の息子たちが騎手をやりたいと言いだしたら、サポートしたいと考えています。

— 広報やとみを見ている皆さんへエールをお願いします。
特に私たちの業界は男社会ですが、その中でも性別に関わらず頑張っていれば結果はついてきます！
ありがとうございます！



宮下 瞳 騎手



「特集！ 弥富の魅力を見直し！」第2回は、名古屋競馬場で活躍している弥富在住の宮下瞳さん取材しました。地方通算626勝という女性騎手最多勝記録を打ち立て、出産、子育てを理由に引退。その後昨年に、二児の母となってから5年ぶりに復帰した女性騎手です。子育てに奮闘しながら勝負の世界に真剣に挑んでいる様子を伺いました。

— 騎手になるうと思っただけでいい？
祖父が宮崎で海辺を走るお祭り競馬に出場するために、趣味で馬を飼っていました。幼いころから馬と接する機会が多く、よく乗っていました。餌やりなどの世話もしていたので、自然と騎手になりたいと思うようになりました。復帰のきっかけは？

— 子育て中のある日、息子が部屋に飾ってある現役時代の写真を見て「あれはママなの？ママが馬に乗っている姿を見たい！」と言ったことがきっかけです。復帰にあたって、出産後に60キロ近くあった体重を50キロまで戻すことに苦労しました。復帰前の半年ほどは馬の世話をする厩務員の仕事をやり、騎手として活動する上でとてもいい経験になりました。

— 騎手の仕事は何をしますか？
働く時間は夜の午前2時から始まり、朝8時くらいまで調教をします。馬場調教用のコースを走らせて、次のレースに向けたトレーニングを行います。この調教の時間に約20頭の馬を走らせるので、結構大変です。レースがあるときは午前8時30分ごろにバスに乗り込んでレースに向かいます。一日に平均4〜5レースに出場しています。

— 男性が多い業界の大変なところややりがいは？
レースでは馬主と調教師が騎乗する騎手を指名します。勝負の世界なので、レースで僅差で負けると「女だから攻めきれなくて負けてしまう。次は男の騎手にしてくれ。」と言われてしまうことが多いです。それでも、毎日調教している馬に乗ってレースで勝ったときはとても嬉しく、やりがいを感じます。

— 家事や子育ての両立で困ったことは？
レースが終わって帰ると、夕方6時ごろになります。帰ってから家事、育児の時間が始まりますが、翌日のことを考えると就寝時間が早くなるので、子どもと遊ぶ時間があまり取れないことが悩みです。

— 宮下さんのこれからの夢は？
今年通算700勝することが目標です。また、子育て中の息子たちが騎手をやりたいと言いだしたら、サポートしたいと考えています。

— 広報やとみを見ている皆さんへエールをお願いします。
特に私たちの業界は男社会ですが、その中でも性別に関わらず頑張っていれば結果はついてきます！
ありがとうございます！

“弥富トレーニングセンター”ってどんなところ？

総面積はナゴヤドームの約16倍の77万㎡。調教コースは外馬場1,100m、内馬場950m。競馬場のようにレースをする施設ではなく、競走馬の調教や飼育を行っており、現在約500頭の競走馬が収容されています。現在、名古屋市港区にある名古屋競馬場が平成34年に弥富へ移転する予定となり、これからますます活気が出る場所です。